

平成 29 年度 事業報告書

I. 事業状況

前期は財団設立の年であったため、事業活動は4ヶ月間と短く、3項目の事業活動に止まったが、今期は、環境事業及び文化事業に助成事業を加え6項目の事業活動を行い、日独の交流を深めた。また、新たな試みとして、ドイツ学生のインターシップ受入れを追加して行った。

以下に事業活動の概要を報告する。

1. 事業活動の概要

【環境事業】

(1) 「山岡記念財団 科学技術講演会事業」

- 1) 開催日時 : 平成 30 年 3 月 17 日(土) 13:00~16:00
- 2) 会 場 : 大阪工業大学 OIT 梅田タワー常翔ホール
- 3) テーマ : 持続的な社会を目指すために~日本とドイツ
~再生可能エネルギーの有効活用~
- 4) 講演者 : ベルンハルト・エルンスト博士
フラウンホーファー IEE
(風力エネルギー・エネルギーシステム技術研究所)
一方井 誠治 教授
(武蔵野大学大学院環境学研究科長)
- 5) 参加者 : 89 名
- 6) 後 援 : ドイツ連邦共和国総領事館、大阪ドイツ文化センター、
一般社団法人大阪日独協会、ヤンマー株式会社
- 7) 実施内容 : ドイツ風力エネルギー・エネルギーシステム技術研究所の
ベルンハルト・エルンスト博士と武蔵野大学大学院の一方井
教授より、地球規模で問題となっている「温暖化現象」「エネ
ルギー」問題に関連して、ドイツ側からは再生エネルギーの
活用技術、日本側からは日本とドイツの再生化エネルギーを
どう活用していくかを経済学の観点から論じられた。

(2) 「山岡記念財団 学生懸賞論文募集事業・表彰式」

(表彰式 : 「科学技術講演会」の第2部として開催)

- 1) 公 募 : 2017 年 7 月~10 月
- 2) テーマ : 「持続可能な社会を実現するための
再生エネルギーの技術的対応とマネジメント」

3) 選考 : 2017年12月25日 山岡賞一席1名、二席2名

4) 受賞者 : <山岡賞一席> 渡 卓磨

(京都大学大学院エネルギー科学研究科)

(受賞テーマ)

「再生可能エネルギー大量普及社会におけるビジネス
モデルの提案」

～出力変動・売電収入減少・金属需要増加に着目して～

<山岡賞二席> 岡田 季樹

(北海道大学工学院・エネルギー環境システム専攻)

(受賞テーマ)

「北海道における風力・太陽光発電の大量導入に向けた
変動対策および水素変換技術の最適技術解析」

<山岡賞二席> 桃原 翔太

(琉球大学大学院理工学研究科)

又吉 秀仁

(琉球大学大学院理工学研究科)

大田 涼矢

(琉球大学大学院理工学研究科)

裾分 裕太

(琉球大学工学部電気電子工学科)

以上、4名の共同論文

(受賞テーマ)

「海水電解設備を導入した離島再生エネルギーシステム
の提案」

5) 表彰式 : 2018年3月17日(土)

6) 会場 : 大阪工業大学 OIT 梅田タワー常翔ホール

7) 後援 : ドイツ連邦共和国総領事館、大阪ドイツ文化センター、
一般社団法人大阪日独協会、ヤンマー株式会社

8) 実施内容 : 応募論文は、近年、問題になっている地球温暖化やエネルギーについて平和で持続可能な社会を構築する手法としての「再生可能エネルギーの利用」を技術的観点やマネジメントの面から論じられ、大学教授を含む環境技術の有識者により審査された。その中で、3論文が山岡賞の受賞となり、表彰式でそれぞれ賞金、賞状、楯が授与された。また、一席を受賞した渡卓磨氏から参加者に対して論文内容について

の発表があった。

【文化事業】

(1) 「山岡記念財団 音楽交流事業」

- 1) 開催日時 : 平成 29 年 7 月 16 日 (日) 13:30~
- 2) 場 所 : ヤンマーミュージアム
- 3) テーマ : クラリネットとピアノ 「デュオリサイタル」
~ドイツロマン派音楽の香り~
- 4) 演奏者 : クラリネットー篠原猛浩氏、ピアニスト ー安積京子
- 5) 演奏曲 : 「G 線上のアリア」ー バッハ
「春の歌」ーメンデルゾーン
「ハンガリー舞曲第 1 番・第 5 番」ーブラームス
「ピアノとクラリネットのためのソナタ Op120-2」
ー ブラームス
- 6) 入場者数 : 198 名
- 7) 後 援 : ドイツ連邦共和国総領事館、大阪ドイツ文化センター、
滋賀県、滋賀県教育委員会、長浜市、長浜市教育委員会、
一般社団法人大阪日独協会、ヤンマー株式会社
- 8) 実施内容 : クラリネットの演奏が間近で聴けることもあり、一般市民
及び長浜市内の中学・高校の吹奏楽部員、大学生や社会人で
演奏活動をしている方も多く参加し開催された。クラリネット
奏者の篠原猛浩氏、ピアノ奏者の安積京子さんがクオリテ
ィーの高いドイツ音楽の演奏を披露し、また、曲の間では、
オペラ歌手の安部り麻さんが演奏曲について楽しく判りやす
い解説をし、立ち見が出るほど盛況な演奏会となった。

(2) 「山岡記念財団 中高校吹奏楽公開レッスン&コンサート事業」

- 1) 開催日時 : 平成 29 年 11 月 7 日 (火) 18:30~
- 2) 場 所 : あましんアルカイックホール
- 3) テーマ : ドイツ音楽を通して音楽の素晴らしさを分かち合おう!
- 4) 出演者 : 指揮者 大植英次
尼崎市立小園中学校吹奏楽部
尼崎市立塚口中学校吹奏楽部
尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部
大阪フィルハーモニー交響楽団メンバー
- 5) 演奏曲 : 第 1 部 中学校合同の吹奏楽部レッスンコンサート
エルザの大聖堂への行進

— リヒャルト・ワグナー

第2部 尼崎高等学校吹奏楽部レッスンコンサート
ニュルンベルクのマイスタージンガー

— リヒャルト・ワグナー

- 6) 入場者数 : 800名
- 7) 後援 : ドイツ連邦共和国総領事館、大阪ドイツ文化センター、
尼崎市教育委員会、兵庫県吹奏楽連盟、尼崎市吹奏楽連盟、
一般社団法人大阪日独協会、ヤンマー株式会社
- 8) 実施内容 : ドイツから世界的指揮者 大植英次氏を迎えて、ドイツの有名な作曲家リヒャルト・ワーグナーの曲の中から、中学生には、楽劇「ローエングリン」よりエルザの大聖堂への行進、高校生には、楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲の45分レッスンを行った後、通し演奏を行った。通し演奏では、曲に対する想いや演奏する楽しさが体の中から込み上げるように美しく、幅広い音色の素晴らしい演奏となった。

(3) 「山岡記念財団 日独の若者文化・ライフスタイルの研究事業」

— 若者文化シンポジウム —

- 1) 開催日時 : 平成30年3月18日(日) 13:00~16:00
- 2) 場所 : 大阪工業大学 OIT 梅田タワー常翔ホール
- 3) テーマ : サブカルチャーを通じた日独交流
- 4) 講演者 : フォルカー・グラスムック氏
(評論家・メディア社会学者)
ビョーン＝オーレ・カム氏
(京都大学講師)
マライ・メントライン氏
(コラムニスト・通訳・翻訳家)
- コメンテーター : 稲葉振一郎氏
(明治学院大学教授)
- 司会者 : 田野大輔氏
(甲南大学教授)
- 5) 参加者 : 76名
- 6) 後援 : ドイツ連邦共和国総領事館、大阪ドイツ文化センター、
一般社団法人大阪日独協会、ヤンマー株式会社
- 7) 実施内容 : フォルカー・グラスムック氏は「ひとりぼっちだけど寂しく

ない」ーオタクの行方 1990～2018、ビヨーンオーレ＝カム氏は「日本で広がるドイツ発の体験型ゲームLARPとは?」、マライ・メントライン氏は「ドイツ・サブカル事情、その深奥を探る!」をテーマにドイツと日本のサブカルチャーの現状を講演し、その後、コメンテーターの稲葉振一郎氏を交え、諮問委員である田野教授の司会で討論会が行われた。

●次年度研究助成の公募と選考

2018年度の日独の研究者による若者文化・ライフスタイルの研究調査の助成のため、研究テーマの公募を行い、当財団の諮問委員により選考が行われた。結果、4件の助成研究テーマが選ばれた。

- 1) 公 募 : 2017年10月～11月末 日独応募者
- 2) 選 考 : 2017年12月22日
- 3) 助成研究 : ①「日独のアナログゲームの対称的なフロー」
ビヨーン・オーレ＝カム (京都大学講師)
- ②「教育によって勃興するドイツ・ポップス」
高岡智子 (龍谷大学 社会学部講師)
- ③「日本・ドイツのグローバルホスピタリティネットワーク」
ルイーゼ・シュトルテンベルグ
(ハンブルグ大学社会学部研究助手/博士課程)
- ④「戦後ドイツにおけるメディア論とメディアアートの
発展過程の研究」
梅田拓也 (東京大学大学院学際情報学府/博士過程)

【助成事業】

- ・「山岡記念財団 大阪ドイツ文化センター3助成事業」
年間多くのドイツ文化普及の事業を実施している大阪ドイツ文化センターに対して、下記の3事業に助成を行った。
 - 1) ドイツの二つの劇団による児童演劇
 - ・劇団デュッセルドルフ・シャウシュピールハウス「アダムの世界」
劇団 Theater o.N (ベルリン)「飛んで、落ちて」
 - ・会場：那覇市 参加者 592名
 - ・開催時期：2017年7月22日(土)～7月30日(日)
 - 2) ドイツ写真展覧会 : Robert Frank : Books and Films. 1947-2016 in kobe
 - ・会場：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸
参加者 7171名

- ・開催時期：2017年9月2日（土）～9月15日（金）
- 3) ドイツジャズコンサート：「モンク三昧」高瀬アキ他
 - ・会場：大阪市、K00' ON 参加者 76 名
 - ・開催日：2017年9月4日（月）

2. その他活動

(1) 賛助会員の募集

2016年12月からヤンマー株式会社のサプライヤー、金融機関、建設・設備関係を中心とした法人及び個人から賛助会員を募り、2018年3月現在、法人160社、個人25名の185会員となった。2017年6月6日には賛助会員総会を開催した。

(2) 財団プロモーションについて

ホームページの内容の充実、フェイスブックの検討、和文、英文のリーフレット作成、ヤンマーロゴの使用（財団表記に「Supported by **YANMAR**」を付加）と財団プロモーションの活動を行った。

以 上